

① 中小企業への支援について

前回議会でも物価高騰による支援として、中小企業等への支援を質問した。その後、農業経営者には肥料の物価高騰に伴う支援策は補正予算で提案された。

令和4年は6月迄、コロナ禍による支援は行われてきたが、物価高騰に対する中小企業への支援は十分とは思えない。物価高騰による影響はいつまで続くか分からない状況で、来年10月からはインボイス制度が開始される予定であり、影響を受ける事業所は不安を感じている。

町内の中小企業の営業と暮らしを守るための施策が検討できないか、以下の質問を行う。

- (1) インボイス制度導入による町内事業所へどのような影響があるか。また、具体的な影響を把握しておく必要があるかと思うがどう考えるか。
- (2) 小規模修繕等契約希望者登録制度は50万円未満の修繕等に対して、中小企業の受注機会を増やしているが、他の自治体では130万円未満の工事費まで拡大している。本町でも検討できないか。また、登録事業所への受注機会が増えるような対策は取られているのか。
- (3) 南島原市では原油価格・物価高騰対策支援金を支給している。本町でも中小企業向けの支援対策ができないか。

② 新図書館建設について

長与町新図書館複合施設の整備内容が、10月7日の全員協議会で説明された。事業費が約25億円から約27億円。二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金の活用や公共施設適正管理推進事業債の起債で、財源を確保し実質負担を約18億円程度にするとの説明だった。

以上の内容を踏まえて質問する。

- (1) 二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金の活用基準は、どのような施設に対しての交付金となるのか。
- (2) 公共施設適正管理推進事業債の起債条件はあるのか。現在ある健康センターの活用はどうなるのか。
- (3) 建設場所については以前から様々な声がある。2014年にも建設場所を巡る請願が出された。いまだ建設場所に対する不満の声がある。こうした声にどう応えていく考えか。